

サポセンレポート

今号では令和6年4月からの活動をお届けします。各団体とも、様々な工夫を凝らしながら活動を行っています。各団体の活動に興味のある方は、サポートセンターへご連絡ください。

01 須賀川市訪問リハビリ研究会

「ぼかぼかマルシェ」



須賀川市訪問リハビリ研究会では、市内における訪問看護ステーション、訪問リハビリテーションに従事する理学療法士、作業療法士、言語聴覚士同士のネットワークの構築を目標とし、さらには地域住民に向けて健康づくり

のための情報発信を行い、健康への意識を高めることを目指し活動しています。今回は、「ぼかぼかマルシェ」としてからだを整える体験や風船で親子体操など「健康を体感してもらおう」をテーマに健康イベントを開催しました。また、市民活動団体のkokoyori-IPPO-IPPOも参加し、おゆずり会やコーヒーの提供などを行いながら活動していました。

場所 須賀川市民交流センターtette たいまつホール
日にち 令和6年4月7日(日)

03 NPOはっぴーあいらんど☆ネットワーク

「台湾と福島を紡ぐ交流プログラム」



NPOはっぴーあいらんど☆ネットワークは、台湾新竹県北市實人教育(シーレン小学校)の子どもたちと交流プログラムを開催しました。交流プログラムではグループに分かれてディスカッションを行い、文化の違いなど、台湾と福島のそれぞれの特徴を話し合いました。また、須賀川市を拠点に活動している「遊舞キッズ」のダンスを披露したり、「劇団赤いトマト」による、ひとり人形劇を通して、原発事故後の真実を子どもたちへ分かりやすく伝えました。

子どもたちは、楽しい交流の時間を一緒に過ごすことができました。

場所 須賀川市民交流センターtette たいまつホール
日にち 令和6年5月8日(水)

05 第14回サポセンカフェ

「サポセンスペースの有効活用について」



市民活動サポートセンターでは、登録団体間の情報・意見交換など交流の場として「サポセンカフェ」を開催しています。今回は、「サポセンスペースの有効活用について」をテーマに現在の活用方法や今後の希望など、意見を交わしました。参加団体からの意見は様々で、「tette

通りに面しており、市民の活動を自由に見ることが出来るオープンな場所なので、より多くの人に見てもらえるように掲示板を活動紹介スペースにして、切り抜きや手書きなどのわかりやすいポップを掲示すると良いのではないか。」「モニターを使って団体のPR動画を流したい。」など、団体の皆様からたくさんの意見を伺うことができました。

今後のサポセンスペース活用の参考とさせていただきます。

場所 須賀川市民交流センターtette ルーム5-1
日にち 令和6年6月19日(水)

02 一般社団法人ホワイトキャンパス

第1回「このゆびとまれ」～オレンジでつなぐ 笑顔の輪～



一般社団法人ホワイトキャンパスは、子ども虐待防止オレンジリボン運動啓発を軸としたチャリティーイベントを開催しました。ステージイベントでは、児童虐待に関するトークセッションや「交通安全」「ヤングケアラーの現状と対策」を

テーマとした講話のほか、バンドやピアノ演奏などを行っていました。また、会場には飲食販売やフォトブース、自衛隊コーナーなどが並んだほか、キッズマネースクールも開催され、会場はにぎわいをみせていました。

場所 須賀川市民交流センターtette たいまつホール・でんぜんホール
日にち 令和6年4月13日(土)

04 童謡の会「カナリヤ」

「ギターと歌・昔話のつどい」



童謡の会「カナリヤ」は、20周年記念事業を開催し、身近な地域で活動している方々と「ギターと歌・童謡・昔話」のコラボレーションを楽しみました。

当日は、135名の大勢の方に来ていただき、音楽と昔話でほっこりとした気持ちになり、心が和み癒され、楽しい時間を過ごすことができました。

これからも、大正の始めから100年以上歌い続けられてきた日本の歌、心の歌である「童謡」を歌いつないでいきたいとおっしゃっていました。

場所 須賀川市民交流センターtette たいまつホール
日にち 令和6年6月16日(日)

06 マミーズガーデン

「地元須賀川の食文化体験プロジェクト!」



マミーズガーデンは、普段出来ない体験をたくさん経験してもらうことを目的に、ヨークベニマル文化教育事業財団助成を活用して地元で採れる野菜や果物について学び、食への関心や興味を高めるプロジェクトを実施しています。

今回は、小学校4年生から6年生を対象に、新鮮な夏野菜をたっぷり使ったスープ作りと、混ぜるだけで簡単に作れるパン作りを開催し、子どもたちは、真剣に話を聞き丁寧に作業をして、みんなで楽しく食べることができました。今後は、ブルーベリー収穫体験や味噌作り体験などを予定しています。

場所 須賀川市民交流センターtette クッキングルーム
日にち 令和6年8月5日(月)

須賀川市民活動サポートセンター(須賀川市民交流センターtette1階)

〒962-0845 須賀川市中町4-1
TEL.0248-73-4407 FAX.0248-73-4410 <https://s-tette.jp>
市民活動に関する相談 9:00～17:00
交流スペースの使用 9:00～21:00(日、祝日は20:00まで)

サポセンだよりをwebでご覧になる方は
こちらから(イベント詳細もこちらから)



須賀川市民活動サポートセンター 回覧

サポセンだより



表紙

第9回サポセンフェスティバル

令和6年9月1日(日)に市民交流センターtetteを会場に第9回サポセンフェスティバルを開催しました。今回は41の市民活動団体が参加し、ステージ発表・ワークショップ・体験コーナー・パネル展示を通して日頃の活動の成果等を披露し、市民活動に対する理解促進と団体間の交流を深めました。

特集

～サポセンレポート～

- ・ 須賀川市訪問リハビリ研究会
- ・ 一般社団法人ホワイトキャンパス
- ・ NPO はっぴーあいらんど☆ネットワーク
- ・ 童謡の会「カナリヤ」
- ・ 第14回サポセンカフェ
- ・ マミーズガーデン

第9回 サポセンフェスティバル

水野実行委員長の挨拶、奥州須賀川松明太鼓保存会(松明太鼓小若組)のステージから始まりました。



●ステージ発表

小さな子どもから大人まで幅広い年齢によるステージ発表となり、活気あふれる時間を過ごすことができました。また、発表の音声は、須賀川手話サークルあゆみ会による手話通訳と要約筆記通訳すかがわによる文字起こしを行い、どなたにも情報を得ることができる環境をつくりました。



●ワークショップ・体験コーナー

1階、3階の各ルーム及びtette通り、でんぜんホール、ひかりのまちひろば、交流スペースで、ワークショップや体験コーナーを行いました。



●パネル展示コーナー

1階tette通りで、20団体の団体紹介や日頃の活動の成果を、パネルに展示しました。

